

③学習用PCに関するQ&A

Q どうして個人で購入しなければならないのですか？
A ・高等学校では、教科書や副教材、制服など、個人が所有し使用するものについては、個人負担です。学習用PCについても同様です。

Q 5万円は大きな負担です。支援策はありませんか？
A ・入学時に増える負担が大きすぎるという方には、
 ◇佐賀県育英資金の入学時加算額を、現在の10万円から15万円に拡充することや
 ◇成績や所得による制限がない学習用PC購入のための5万円の新たな貸付制度を創設し、
 在学中に月々2千円程度を無利子の分割払いで返還していただくことなど、
 無理なくご購入いただけるような方法を検討しています。
 ・なお、これまで購入していた紙の副教材や電子辞書等の中には、学習用PCに組み込むものもありますので、全額が新たな費用負担となるわけではありません。

Q もっと詳しく知りたいのですが、どうすればいいですか？
A ・県教育委員会では、教育フェスタや操作体験会を県内各地で開催します。特に、操作体験会では、実際に県立学校で使用されている機種を使って、様々な体験ができます。
 ・このほか、県内各地の中学校においても操作説明会を開催する予定です。
 ・今後の操作体験会等の詳細については、中学校を通じてお知らせするほか、県のホームページでもお知らせします。

☆今後の操作体験会等の予定

教育フェスタ		操作体験会	
開催日程	開催場所	開催日程	開催場所
11月9日(土)	・武雄市文化会館 ・佐賀駅北会館 (サテライト会場)	10月27日(日)	・致遠館高等学校 ・武雄高等学校
11月10日(日)	・唐津市文化体育館	11月23日(土・祝)	・香楠中学校
		12月15日(日)	・唐津東中学校
		12月23日(月・祝)	・香楠中学校

☆相談窓口

- ・佐賀県教育庁教育情報化推進室 0952-25-7222
- ・東部教育事務所 0952-30-7218
- ・西部教育事務所 0954-23-3126
- ・西部教育事務所北部支所 0955-73-1331

お問い合わせ先：佐賀県教育庁教育情報化推進室
 ☎ 0952-25-7222 ✉ kyouikuseisaku@pref.saga.lg.jp
 県庁ホームページURL:<http://www.pref.saga.lg.jp>
 トップページ>「くらしと教育」>「育児・教育」>「先進的ICT活用教育」

県立中学校、特別支援学校に続き、高校全校で始まる新たな学び！！

平成26年4月、佐賀県では、県立高校全校で、電子黒板に加え、1人1台の学習用PCを利活用した新しい高校教育が始まります。県立高校入学者の皆さんは、自分用の「学習用PC」が必要です。

県立高校では、平成26年4月から、全校で電子黒板や学習用PC等のICT機器を利活用したICT利活用教育が始まります。
 これからは、デジタル教科書や辞書機能等を使った授業はもちろん、「情報」や「総合的な学習の時間」等では、インターネットを使った調べ学習、レポートや発表資料の作成にも学習用PCを活用します。
 出欠確認や時間割を含めた日々の連絡、課題の配布や提出、学校からのアンケートなどの諸調査も学習用PCを用いて行います。
 家庭においても、自分のペースに応じて活用できます。
 学習用PCをしっかりと利活用し、学力の向上に加え、問題解決能力やコミュニケーション能力、情報リテラシーなど、現代社会が求める、いわゆる「21世紀型スキル」を身に付けてください。



①学習用PCって何？
 ▶学習用PCとは、Windows 8 Pro 搭載のパソコンに、辞書及び教材ソフト等を組み込んだものです。

②学習用PCはどんなときに使うの？
 ▶学校でも自宅でも、いろいろな場面で使います。

③学習用PCに関するQ&A
 ▶学習用PCに関する質問にお答えします。

平成25年10月
 佐賀県教育委員会

①学習用PCって何？

タブレットとしても使える教育用コンピュータです。主な特徴は、以下のとおりです。



学習用PCに搭載を予定する主な教材

●Microsoft Office Professional Plus 2013

ワープロソフト、プレゼンテーションソフト、表計算ソフトなど、大学や企業等でもよく使うソフトが含まれています。在学中だけでなく、高校卒業後も使うことができます

●デジタル教材

教科書や参考書、問題集等の内容をデジタル化した教材で、音声や動画を視聴したり、自分の進度に合わせた問題に挑戦したりできます。

●電子辞書等

国語、古語、英和辞書として使用できます。

学習用PCにかかる費用

- 販売は県が指定した業者が行います。
- 業者の指定は、価格やサポート面等を総合的に判断して行います。
- 価格が5万円を超える場合でも、保護者の負担は5万円です。（超えた額は県で補助します。）
- Wi-Fiモデルです。学校での使用には通信料はかかりません。（家庭でインターネットを利用するためには別途インターネット回線が必要です。）

安全・安心のための対策

●教育用管理ソフト

ウィルス対策ソフト、フィルタリングソフト、モニタリングソフト等により、セキュリティ対策を実施。不適切なインターネットサイトなどへのアクセスを制限できるため、安心して利用できます。

●保証

故障や機器トラブル等に備えて3年間の保証がついていますが、保証の対象外の破損等は個人負担での対応となりますので、大事に取り扱ってください。

②学習用PCはどんなときに使うの？

佐賀県立A高校のBさんの1日です。学習用PCはこのように使います。

朝のホーム

- ・学習用PCを使って出席確認、本日の時間割や行事を確認
- ・アンケート機能を使って、進路希望調査に回答

「英語表現Ⅰ」の授業で

- ・デジタル教材の音声機能を使って、リスニングの学習
- ・学習用PC搭載の辞書を使って、英文読解にチャレンジ

「社会と情報」の授業で

- ・教室でインターネットを使って、情報モラルについて学習
- ・前時の課題レポートをデジタルデータで先生に提出

「化学基礎」の授業で

- ・実験の手順を動画で確認し、安全に実験を実施
- ・結果をレポートに記録。小テストで自分の理解度を確認

「体育」の授業で

- ・学習用PCのカメラを使って、ハードルのフォームを撮影し、2人1組でチェック
- ・本日の記録を入力し、グラフ化して記録の推移を先生に提出

「数学Ⅰ」の授業で

- ・授業の初めにデジタル小テスト。よくできたので、応用問題にチャレンジ
- ・空間図形の計量問題で、デジタル教材を使って空間図形のイメージを確認

「総合的な学習の時間」の授業で

- ・グループでインターネットを使って情報収集
- ・先生から配布された課題シートを完成し、パワーポイントで発表

終礼

- ・学習用PCで明日の時間割や連絡事項を確認
- ・メッセージ機能を使って、今日の数学の問題の質問を先生に送信

自宅で

- ・学習用PCを使って、学校からの連絡事項を家族に報告
- ・学習用PCを使って、課題レポートを作成
- ・検定試験に備えて、ネットラーニング講座にチャレンジ

